

焼却灰等の放射能濃度測定結果

表1 主灰の放射能濃度測定結果

測定機関 株式会社 上総環境調査センター
測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン(環境省)
廃棄物等の放射能調査・測定法暫定マニュアル(国立環境研究所)
使用測定器 キャンベラ社製 ゲルマニウム半導体検出器 GC2018

単位:Bq/kg

施設名	試料 採取日	主灰又は流動床不燃物			
		放射性 ヨウ素131	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	放射性 セシウム合計
中央清掃工場	(3月上旬 採取予定)				
港清掃工場	(3月上旬 採取予定)				
北清掃工場 ※5	—	—	—	—	—
品川清掃工場	(3月上旬 採取予定)				
目黒清掃工場	(3月上旬 採取予定)				
大田清掃工場	(3月上旬 採取予定)				
多摩川清掃工場	(3月上旬 採取予定)				
世田谷清掃工場 ※2	(3月上旬採取)	(分析中)			
千歳清掃工場	(3月上旬 採取予定)				
渋谷清掃工場 ※5	—	—	—	—	—
杉並清掃工場 ※4					
豊島清掃工場 ※2	(3月上旬 採取予定)				
板橋清掃工場	(3月上旬 採取予定)				
光が丘清掃工場	(3月上旬 採取予定)				
墨田清掃工場 ※5	—	—	—	—	—
新江東清掃工場	2月23日	不検出 (<15)	25	26	51
有明清掃工場	(3月上旬採取)	(分析中)			
足立清掃工場	(3月上旬採取)	(分析中)			
葛飾清掃工場	(3月上旬採取)	(分析中)			
江戸川清掃工場	(3月上旬 採取予定)				
中防灰溶融施設 ※3					
破碎ごみ処理施設	2月23日	不検出 (<16)	16	19	35

※1 「不検出」とは、検出下限値未満を表します。また、()内は検出下限値を表します。

※2 流動床式焼却炉であり、主灰が発生しない施設であるため、測定結果には流動床不燃物の測定値を記載しています。

※3 主灰が発生しない溶融処理施設であるため、測定していません。

※4 工場閉鎖に伴い焼却を停止したため、測定していません。

※5 「—」の工場は、定期補修工事等により測定していません。

(平成24年3月12日 HP掲載)

表2 飛灰の放射能濃度測定結果

測定機関 株式会社 上総環境調査センター
測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン(環境省)
廃棄物等の放射能調査・測定法暫定マニュアル(国立環境研究所)
使用測定器 キャンベラ社製 ゲルマニウム半導体検出器 GC2018

単位:Bq/kg

施設名	試料 採取日	飛灰			
		放射性 ヨウ素131	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	放射性 セシウム合計
中央清掃工場	2月22日	46	233	318	551
港清掃工場	2月22日	不検出 (<16)	421	596	1,017
北清掃工場 ※4	—	—	—	—	—
品川清掃工場	2月22日	不検出 (<17)	140	208	348
目黒清掃工場	2月21日	不検出 (<19)	488	621	1,109
大田清掃工場	2月24日	不検出 (<20)	598	811	1,409
多摩川清掃工場	2月21日	不検出 (<16)	317	406	723
世田谷清掃工場 ※4	—	—	—	—	—
千歳清掃工場	2月22日	不検出 (<15)	367	465	832
渋谷清掃工場 ※4	—	—	—	—	—
杉並清掃工場 ※3					
豊島清掃工場	2月20日	不検出 (<15)	169	232	401
板橋清掃工場	2月20日	44	331	439	770
光が丘清掃工場	2月21日	不検出 (<15)	436	636	1,072
墨田清掃工場 ※4	—	—	—	—	—
新江東清掃工場	2月23日	不検出 (<20)	628	868	1,496
有明清掃工場	2月23日	不検出 (<20)	563	811	1,374
足立清掃工場	2月23日	不検出 (<20)	580	784	1,364
葛飾清掃工場	2月20日	不検出 (<19)	603	826	1,429
江戸川清掃工場	2月21日	不検出 (<20)	1,750	2,390	4,140
中防灰溶融施設 ※2					
破碎ごみ処理施設	2月23日	不検出 (<19)	183	254	437

※1 「不検出」とは、検出下限値未満を表します。また、()内は検出下限値を表します。

※2 飛灰が発生しない溶融処理施設であるため、測定していません。

※3 工場閉鎖に伴い焼却を停止したため、測定していません。

※4 「—」の工場は、定期補修工事等により測定していません。

(平成24年3月12日 HP掲載)

表3 飛灰処理汚泥の放射能濃度測定結果

測定機関
測定方法
使用測定器

株式会社 上総環境調査センター
放射能濃度等測定方法ガイドライン(環境省)
廃棄物等の放射能調査・測定法暫定マニュアル(国立環境研究所)
キャンベラ社製 ゲルマニウム半導体検出器 GC2018

単位:Bq/kg

施設名	試料 採取日	飛灰処理汚泥			
		放射性 ヨウ素131	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	放射性 セシウム合計
中央清掃工場	2月22日	46	237	358	595
港清掃工場	2月22日	不検出 (<13)	288	382	670
北清掃工場 ※5	—	—	—	—	—
品川清掃工場	2月22日	不検出 (<19)	101	152	253
目黒清掃工場 ※2					
大田清掃工場	2月24日	不検出 (<19)	362	503	865
多摩川清掃工場	2月21日	不検出 (<8)	195	271	466
世田谷清掃工場 ※5	—	—	—	—	—
千歳清掃工場 ※2					
渋谷清掃工場 ※5	—	—	—	—	—
杉並清掃工場 ※4					
豊島清掃工場	2月20日	不検出 (<11)	110	164	274
板橋清掃工場	2月20日	31	243	306	549
光が丘清掃工場	2月21日	不検出 (<19)	295	382	677
墨田清掃工場 ※5	—	—	—	—	—
新江東清掃工場	2月23日	不検出 (<17)	587	789	1,376
有明清掃工場	2月23日	27	396	539	935
足立清掃工場	2月23日	不検出 (<19)	441	581	1,022
葛飾清掃工場	2月20日	不検出 (<13)	551	731	1,282
江戸川清掃工場	2月21日	不検出 (<20)	1,210	1,660	2,870
中防灰溶融施設 ※3	2月23日	不検出 (<20)	312	440	752
破碎ごみ処理施設	2月23日	不検出 (<20)	127	174	301

※1 「不検出」とは、検出下限値未満を表します。また、()内は検出下限値を表します。

※2 他工場で飛灰の処理を行っているため測定していません。

※3 他工場の飛灰を受入れて薬剤処理したものの値です。

※4 工場閉鎖に伴い焼却を停止したため、測定していません。

※5 「—」の工場は、定期補修工事等により測定していません。

(平成24年3月12日 HP掲載)

表4 溶融飛灰、溶融飛灰処理汚泥及びスラグの放射能濃度測定結果

測定機関 株式会社 上総環境調査センター
測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン(環境省)
廃棄物等の放射能調査・測定法暫定マニュアル(国立環境研究所)
使用測定器 キャンベラ社製 ゲルマニウム半導体検出器 GC2018

単位:Bq/kg

施設名	試料 採取日	溶融飛灰			
		放射性 ヨウ素131	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	放射性 セシウム合計
品川清掃工場	2月20日	不検出(<20)	1,090	1,460	2,550
多摩川清掃工場	(3月下旬 採取予定)				
世田谷清掃工場 ※3	—	—	—	—	—
板橋清掃工場 ※3	—	—	—	—	—
足立清掃工場 ※3	—	—	—	—	—
葛飾清掃工場 ※3	—	—	—	—	—
中防灰溶融施設 ※3	—	—	—	—	—

施設名		溶融飛灰処理汚泥			
		放射性 ヨウ素131	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	放射性 セシウム合計
品川清掃工場	2月20日	不検出(<19)	460	633	1,093
多摩川清掃工場	(3月下旬 採取予定)				
世田谷清掃工場 ※3	—	—	—	—	—
板橋清掃工場 ※3	—	—	—	—	—
足立清掃工場 ※3	—	—	—	—	—
葛飾清掃工場 ※3	—	—	—	—	—
中防灰溶融施設 ※3	—	—	—	—	—

施設名		スラグ			
		放射性 ヨウ素131	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	放射性 セシウム合計
品川清掃工場	2月14日	不検出(<19)	不検出(<11)	15	15
多摩川清掃工場	(3月下旬 採取予定)				
世田谷清掃工場(溶融) ※3	—	—	—	—	—
世田谷清掃工場(ガス化)	(3月上旬採取)	(分析中)			
板橋清掃工場 ※3	—	—	—	—	—
足立清掃工場 ※3	—	—	—	—	—
葛飾清掃工場 ※3	—	—	—	—	—
中防灰溶融施設 ※3	—	—	—	—	—

※1 「不検出」とは、検出下限値未満を表します。また、()内は検出下限値を表します。

※2 現在製造しているスラグは、一般には提供していません。また、現在、一般に提供しているものは、平成23年3月11日以前に製造したものです。

※3 「—」の工場は、定期補修工事等により測定していません。

(平成24年3月12日 HP掲載)

表5 汚水処理汚泥の放射能濃度測定結果

測定機関
測定方法
使用測定器

株式会社 上総環境調査センター
放射能濃度等測定方法ガイドライン(環境省)
廃棄物等の放射能調査・測定法暫定マニュアル(国立環境研究所)
キャンベラ社製 ゲルマニウム半導体検出器 GC2018

単位:Bq/kg

施設名	試料 採取日	汚水処理汚泥			
		放射性 ヨウ素131	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	放射性 セシウム合計
中央清掃工場	(3月上旬 採取予定)				
港清掃工場	(3月上旬 採取予定)				
北清掃工場 ※3	—	—	—	—	—
品川清掃工場	(3月上旬 採取予定)				
目黒清掃工場	(3月上旬 採取予定)				
大田清掃工場	(3月上旬 採取予定)				
多摩川清掃工場	(3月上旬 採取予定)				
世田谷清掃工場	(3月上旬採取)	(分析中)			
千歳清掃工場	(3月上旬 採取予定)				
渋谷清掃工場 ※2					
杉並清掃工場	(3月上旬 採取予定)				
豊島清掃工場 ※2					
板橋清掃工場	(3月上旬 採取予定)				
光が丘清掃工場	(3月上旬 採取予定)				
墨田清掃工場 ※3	—	—	—	—	—
新江東清掃工場	2月23日	不検出 (<13)	15	34	49
有明清掃工場	(3月上旬採取)	(分析中)			
足立清掃工場	(3月上旬採取)	(分析中)			
葛飾清掃工場	(3月上旬採取)	(分析中)			
江戸川清掃工場	(3月上旬 採取予定)				
中防灰溶融施設 ※3	—	—	—	—	—
破碎ごみ処理施設 ※2					
中防不燃ごみ処理センター	(3月上旬採取)	(分析中)			

※1 「不検出」とは、検出下限値未満を表します。また、()内は検出下限値を表します。

※2 汚水処理汚泥を工場内で処理して埋立てを行わないため、測定していません。

※3 「—」の工場は、定期補修工事等により測定していません。